

国際化・文化芸術担当

国際友好都市との交流に関する今年度の取組と今後の方向性について

1 経緯

区は、パリ市15区と、多文化共生社会の実現を目指し相互に交流を深めて国際力を強化するため、令和7年3月26日に国際友好都市提携を締結しました。パリ市15区とは、まず文化・教育分野での交流を進めています。

2 今年度の取組

(1) 給食交流

ア フランス共和国のナショナルデー（7月14日）に、全ての区立小中学校でフランス料理を取り入れた給食を提供

イ 国際友好都市提携とパリ市15区に関する副教材を作成、児童・生徒に紹介

(2) 紹介展示

ア お台場プラージュにおいて、国際友好都市提携とパリ市15区のパネルを展示

イ 区役所1階ロビーでのパネル展示（令和8年3月を予定）

3 次年度の取組の方向性

パリ市15区は、文化・芸術の面での人の交流に係る事業を希望しています。港区国際力強化推進会議においても、学識経験者から若者が異文化に直接触れ合える機会が必要との意見をいただいています。

両都市の交流を更に深めていくため、区内在住の高校生や大学生等をパリ市15区に派遣する事業を検討します。区とパリ市15区が隔年で相互に学生等を派遣し合えるよう、パリ市15区と協議を進めます。

また、事業を実施する場合、初年度は区長も渡仏し、パリ市15区長、パリ市長、駐仏日本大使館等への表敬訪問を行い、両都市の交流を深め、相互交流の永続的な実施を目指します。